

自治会活動範囲調査の結果について

1. 調査の目的

多様な地域特性を尊重し、全市一律ではなく、地域の成り立ちや実情、活動の地域差などを踏まえて地域コミュニティ施策を展開するうえで、課題を抱えながら地縁団体が無く、地域活動支援情報をはじめ行政情報が行き届かない、いわゆる白地地域を抽出するために、神戸市内の自治会・管理組合に対し、それぞれの活動エリアを把握することを目的として実施。

2. H28 年度の結果

調査対象：神戸市内の自治会・管理組合（2,695 組織）

調査方法：自治会・管理組合の代表者に地図を送付し、活動エリアを書き込んで返送。

	送付団体数（件）	有効回答団体数（件）	有効回答回収率（％）
計	2,695	1,678	62.26

3. H29 年度（追加調査）の結果

調査対象：H28 年度の調査で回答がなかった団体（1,017 組織）

調査方法：H28 年度と同様。

	送付団体数（件）	有効回答団体数（件）	有効回答回収率（％）
計	1,017	535	52.61

4. 活動範囲の把握状況と庁内共有について

- ・H28・29 年度の調査で、2695 組織の内、2213 組織より有効回答があった。(82.1%)
- ・回答のあった自治会、管理組合の範囲は、GIS に反映し、市役所内部の GIS に登録。庁内共有することで、自治会の有無等について情報共有を行っている。